

2023年(令和5年)が始まりました。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

■今年、1月4日のはじめてのご挨拶でみなさんに、私たちの祖先である「ホモ、サピエンス」がなぜ生き残って、今、現在私たちの命をつなげてくれているのかのお話をさせていただきました。

「弱い力だけど、協力しあえた遺伝子が私たちに組み込まれている。
そして好奇心に満ちた子孫であるという事実が明らかになっている」
私たちの命がどのように誕生したのか、生命の誕生は謎だらけです。
この世に生息している全てのいのちに敬意を抱いていきたいと思います。



■中央大学の西田治文先生のメッセージに感銘を受けたので、ご紹介します。

「人も、恐竜も全てはその時代の植物とともにありました。
地球の歴史は、約46億年と考えられていますが、地球に生物が現れてから40億年、陸の上に
住むようになってからは、まだ5億年位だと言われています。つまり、生物にとって陸の上での
歴史は非常に短いのです。

その生物全体の生活を支えているのは「植物」です。植物の歴史を知る事は、人を含めたすべての
生物の歴史を知ることにもつながるのです。植物と動物は、お互い影響しあい、さらに多様性を
高めてきました」とあり、私たち人間は「生物多様性」から恩恵を受けていることを決して忘れて
はならないのですと述べられています。

■私の好奇心は、「生命の探究」です。全ての生き物は、海から誕生したという共通点があり、
その命が今、現在もこのように続いてつながっていることに果てしないロマンを感じています。

先月、旅立たれました渋谷親江さんの最期の時にご本人の大好きな歌が流れていました。

「線路は続くよ♪どこまでも～

野を越え山越え～谷越えて～

楽しい旅の夢つないでる♪…」

私たちも楽しい人生の旅の夢を
つないでいきましょう♪

卯年の今年が、てのひらのみなさん、
そして関わる全ての方々にとって
実り多き幸せな一年で
ありますように願っています。

2023年1月10日

呉 静恵

